

議会のうごき

市町村議会議員研修会

5月8日、県町村議会議長会主催による市町村議会議員研修会が、鹿児島市のウエルビューかごしまで開催された。



地方創生成功の鍵についての研修

今回の研修では、中央大学法科大学院教授 森・濱田松本法律事務所所弁護士野村 修也氏による「地方創生 成功の鍵」と題した講演、鹿児島県企画部地域政策課集落活性化推進監森豊 貴志氏による「過疎地域自立促進特別措置法に基づく主な政策について」と題した講演及び(公財)鹿児島県民総合保健センター次長瀬戸山 仁氏による「住民の健康管理対策」

主にごん検診の現状について」と題した講演が行われた。

全国議長副議長研修会

令和元年度町村議会議長・副議長研修会が、5月28日、東京国際フォーラムを会場に、『これからの町村議会を考える』をテーマに開催され、本町からは、宮本議長及び諸木副議長が出席した。

研修会では、山梨学院大学法学部教授江藤 俊昭氏、明治大学政治経済学部地域行政学科長・教授牛山 久仁彦氏、首都大学東京都市環境学部都市政策科学科准教授長野 基氏による『町村議会議員の議員報酬等のあり方 最終報告』と題して、町村議会の議員報酬や議員定数をめぐる状況と課題等について講演された。

また、町村議会特別表彰を受けられた三つの議会から、実際の取り組み状況を踏まえた講演が行われ、京都府与謝野町議会の講演では、議会の活性化をはかるため、意見や要望を反映した一般質問など議会審議を活かすため、常任委員会と各種団体との懇談会開催、議員間での問題・課題の共有をはかるため、議員間討議の実施、町民と一体となって災害に向き合う体制づくりのための議会災害対策

本部設置要綱の制定、こども懇談会の開催など、先進的な取り組みが実践されている。



「町村議会を考える」講演会

今回の研修では、たくさんの議会の活性化に向けた取り組みと先進事例に触れることが出来た。本町においても、議会の機能を十分に発揮し、議員間の活発な議論、町政の監視評価や政策立案、政策提言等、議員としての資質をさらに向上させることにより、さらに議会の活性化がはかれるのではないかと感じた。

関東大崎会

6月2日、第21回関東大崎会交流・懇親の集いが、渋谷エクセル

ホテル東急で開催された。

当日行われた総会では、首都圏在住の関東大崎会会員をはじめ、鹿児島県東京事務所長など来賓を含め95名の参加を得て、議事も滞りなく進行し、盛会裏に終了した。議会から議長が出席し、本町の動きや議会の活動報告等を行うとともに、会員の方々と親睦を深めた。



一年ぶりの再会で賑わう関東大崎会

本町への議会研修

● 京都府亀岡市議会（5月20日）
ごみ減量の取り組みに関する研修のため、議員9名、議会事務局1名来町された。